

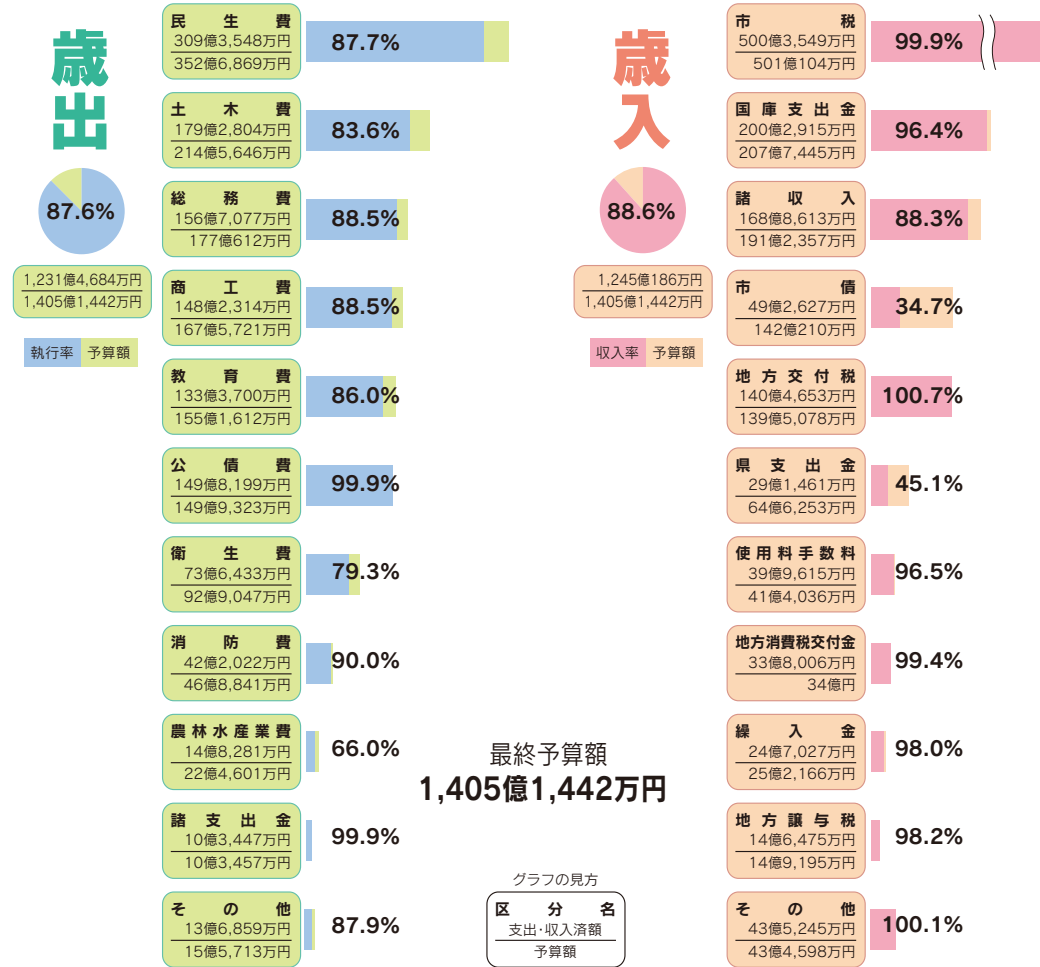
昨年度下半期の財政状況

昨年度の当初予算は1,194億8,804万円でした。その後、旧富士見村との合併や、道路・公園整備事業、教育施設整備事業、予防接種事業、生活保護費支給事業、特別融資枠を拡大するための預託金などの追加補正を実施。また、事務の効率的な執行による減額補正も行いました。この結果、最終予算は1,405億1,442万円になりました。

なお、数字は3月31日現在のものです。一般会計、特別会計の数字は5月31日まで出納整理期間があるため、決算額とは異なります。また、金額の1万円未満は整理してあります。

問い合わせは 財政課 ☎898-6542

一般会計



グラフの見方
区分名
支出・収入済額
予算額

特別会計

最終予算額 768億6,273万円

収入率	会計名	予算額	執行率
90.4%	国民健康保険	343億1,508万円	90.0%
77.7%	介護保険	200億2,844万円	88.6%
94.8%	競輪	175億2,667万円	89.6%
98.9%	後期高齢者医療	30億8,024万円	95.8%
31.1%	農業集落排水事業	16億7,606万円	82.8%
100.4%	老人保健	1億6,680万円	88.1%
89.5%	母子寡婦	6,355万円	20.5%
72.4%	簡易水道事業等	589万円	16.8%

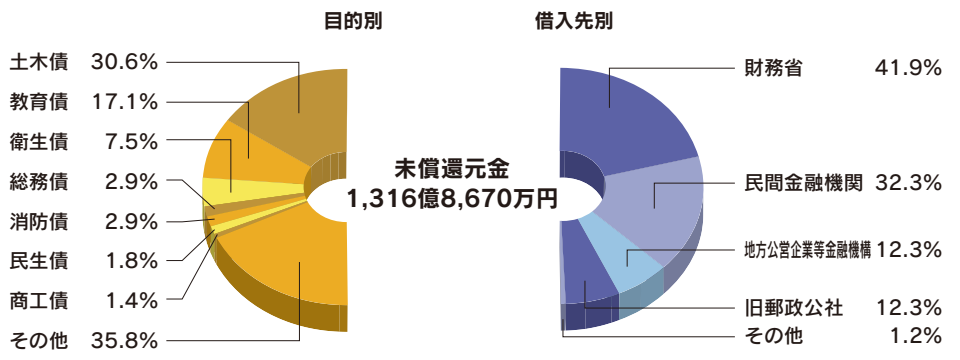
企業会計

最終予算額 235億3,648万円

調定率	収入予算額	事業名	支出予算額	執行率
97.6%	73億2,561万円	水道事業	95億423万円	96.0%
95.9%	109億6,764万円	下水道事業	133億4,937万円	96.1%
87.7%	6億9,602万円	農業共済事業	6億8,288万円	86.0%

※予算額には、前年度からの繰り越し分を含みます。
※調定率とは、最終予算額に対して収入が決定している額(調定額)の割合です。

市債の状況(一般会計)



CO₂家計簿でエコ生活を始めよう

問い合わせは 環境課 ☎898-6292

CO₂家計簿の参加者を募集します。家庭から排出されるCO₂の量を知り、環境に配慮した生活を始めてみませんか。電力会社から届く検針票を基に電気使用量を記録してください。結果報告書を来月2月28日(月)までに提出すると、抽選でマイはしをプレゼント。家計簿は市役所、各支所・地区公民館で配布するほか、本市ホームページからダウンロードもできます。

期間=7月~来月1月までの連続する3カ月間
対象=市内在住の人(事前申し込みは不要)

■参加者を対象に講座など
●CO₂家計簿出前講座
グループを対象に家庭でできる省エネのポイントや地球温

暖化、CO₂家計簿の記入の仕方などを市職員が説明します。

●**エコワットの貸し出し**
機器の消費電力を調べるエコワットの貸し出します。貸出期間は2週間以内。消費電力を計測したい機器のプラグをつないで、コンセントに差し込むだけです。

●**家庭の省エネ大事典**
先着100人に「家庭の省エネ大事典」を環境課窓口で配布。電気の使用法や、家庭での省エネのヒントが掲載されています。

申し込み=以上の3つは市役所環境課へ直接

アイデアで競え! まえばしロボコン

「まえばしロボコン2010」を開催。今回のテーマは「まえばし名物tonton汁を作ろう!!」です。自作のロボットを駆使し、得点を競います。部門はこどもの部、中学生の部、一般の部の3部門。8月上旬から定期的に相談コーナーを開設しますので、初めてロボットを作る人も安心して参加できます。

日時=8月21日(土)午前10時30分
会場=県生涯学習センター(文京町二丁目)
対象=個人または5人以内のチーム

申し込み=7月9日(金)までにハガキかホームページで。参加部門・チーム名(10文字以内)・代表者の氏名・住所・電話番号・チーム構成(友人、親子など)と人数・学校名(中学生の部のみ)を記入し、市役所文化国際課(☎898-6522)へ。ホームページのアドレスは、<http://www.maebashi-robocon.net/>



夏の大雨に注意 対策は事前に

問い合わせは
注意報・警報・災害については **安全安心課 ☎898-5935**
農業用水路については **農村整備課 ☎898-6717**

梅雨に入ると、活発な梅雨前線が大雨を降らせることがあります。さらに、梅雨が明けると、雷を伴った集中豪雨が発生することもあります。

■**気象情報を必ずチェック**
大雨・雷・洪水の注意報・警報が発令されたら、むやみに外出せず、河川の増水・土砂災害・落雷・突風などに注意しましょう。

■**水路付近に注意**
農業用水路などの側溝内にたまったごみが原因で、水があふれることがあります。日ごろから、ごみがたまらないように注意し、被害を最小限に防ぎましょう。また、流れも速くなり、転落すると大事故につながる可能性もあります。子どもを水路の近くで遊ばせないようにしましょう。

もう一度確認して ペットボトルの分別

問い合わせは リサイクル推進課 ☎898-6272



ペットボトルは回収された後、繊維類や文房具、プラスチック製品などに生まれ変わります。貴重な資源を有効利用するために正しい分別にご協力を。分別のポイントは次のとおりです。

■**マークの確認を**
ペットボトルとして出せるのは上図の表示がある物だけです。

■**ふたは必ず外す**
ペットボトルは圧縮加工するので、ふたが付いたままだと支障があります。外したふたは、プラ容器の日に出しましょう。ふたの取れない部分やラベルは取らなくても大丈夫です。

■**中を水洗いする**
特にジュース類などが残っていると、汚れや悪臭の原因となり、リサイクルできなくなってしまいます。汚れのひどい物は、可燃ごみの日に出しましょう。

■**指定袋に入れ、決められた日に**
ペットボトルだけを袋に入れて、資源ごみの日(富士見地区はペットボトルの日)に出しましょう。

■**異物を入れないで**
ライターやスプレー缶など、ペットボトル以外の物が混入していると大変危険です。もう一度確認し、きちんと分別して出しましょう。